

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	TSEシーケンスにおける分割スキャンの有用性の検討
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院
研究参加拒否 申込受付期間	2025年12月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026 年 03 月 31 日
対象者	2020年1月～2025年9月までの間に、当院泌尿器科で前立腺MRI検査を受けられた方
当該研究の意義・ 目的	今回の研究は、MRI検査における新たな撮像法の検討である。MRIにおけるturbo spin echoシーケンス（TSE）は高速でT2強調画像を取得するための撮像方法である。TSEで得られるT2強調画像は多くの病変を白く描出することから病変の検出に優れており組織間のコントラストが大きい病変の境界や内部構造を描出できるため、当院のMRI検査においても多用される撮像法である。通常、MRIでは撮像に多くの時間を要するため1回の撮像で画像を取得することが多い。しかし、1回の撮像では隣り合うスライスどうしの干渉が起こり、部位によっては画質に悪影響を及ぼす。本研究ではこの撮像方法を工夫し、1回で撮像していたものを2回に分割して撮像、それに伴う撮像時間の延長を撮像パラメーターの調整により解消することでより病変検出能の高い撮像法の実現を目的とした。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、過去の検査データから前立腺MRI検査の画像データを収集し、得られた画像データにて画像解析を行い画像のコントラスト、ノイズ量を測定する。測定データを本研究で新撮像法にて撮像した研究分担者の画像データと比較し、検討する。この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません

試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	ん。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定 しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 中央放射線部 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（25300）

作成日：2025年9月9日